

静電気障害への対処

警告：このウェブサイトにある「安全にお使いいただくための注意」の項を参照し、製品別の安全に関する情報に従って、製品を主電源から取り外してください。

静電気（ESD）は、お使いのコンピュータ内部の電子部品を損傷する恐れがあります。特定の状況の下では、ESD は身体や周辺装置などの物体に蓄積され、お使いのコンピュータなどの、別の物体に放電されることがあります。ESD による損傷を防ぐために、メモリーモジュールなどお使いのコンピュータ内部の電子部品に触れる前には、身体から静電気を除去してください。

電子部品に触れる前に、アースされている金属物体（お使いのコンピュータの I/O パネルの、塗装されていない金属面など）に触れることにより、ESD による損傷を防ぐことができます。周辺機器（携帯用パーソナルデジタルアシスタントを含む）をお使いのコンピュータに接続する場合は、その前に必ず、ご自身と周辺機器の静電気を除去してください。また、コンピュータ内部の作業をしている間は、定期的に I/O コネクタに触れ、身体に蓄積された静電気を除去します。

さらに、静電気による損傷を防止するために、以下の手順を実行することもお勧めします。

- 静電気に敏感な部品を出荷用梱包から取り出す場合は、コンピュータに部品を取り付ける用意ができるまでは、その部品を静電気防止梱包材から取り出さないでください。静電気防止パッケージを開梱する直前に、必ず身体から静電気を除去してください。
- 静電気に敏感な部品を運ぶ場合は、最初に静電気防止容器またはパッケージに入れてください。
- 静電気に敏感な部品の取り扱いは、静電気のない場所で行います。可能であれば、静電気防止用のフロアパッドと作業台パッドを使用してください。